福井県産オオアザミウマ亜科の分布記録

柴田 智広*

Distribution note on Idolothripinae (Thysanoptera) from Fukui Prefecture Tomohiro SHIBATA*

(要旨) 著者は2011年から2015年までの5年間, 断続的に福井県内各地でアザミウマ目昆虫を採集してきた. 本報では県域から得られたアザミウマのうち, 比較的大型のグループであるオオアザミウマ 亜科 (Idolothripnae) に属する7種を紹介する.

キーワード:アザミウマ目、オオアザミウマ亜科

1. はじめに

アザミウマは体長0.8~7mm程度の昆虫で、花・葉・茎・根などの植物組織上、森林などの堆葉層、枯葉・枯枝など枯死した植物上などに棲息する。現在日本に4科410種以上が知られている(塘 2011)が、福井県では僅かに3種が知られているのみである(福井県自然環境保全調査研究会、1998)、福井県のアザミウマ相を明らかにすることは地域の昆虫相の解明に寄与するとともに、各種研究の基盤として有用であろう。

2. 方法

採集はビーティング法で行った. 得られたアザミウマは永久プレパラート標本とし, 光学顕微鏡を用いて同定した. 標本作成方法と同定は基本的にOkajima (2006) に従った(永久プレパラート標本用の封入剤にカナダバルサムではなくソフトマウント 和光®を使用した点のみ異なる). 標本は著者が保管している.

3. 結果

今回の調査を通して、県域からオオアザミウマ亜科 (Idolothripnae) に属する7種のアザミウマを得た. 各種の国外・国内、福井県内の分布情報とともに採集地・棲息場所を示す. また、和名のあるものには和名を付した.

Acallurothrips spinurus Okajima 福井市鮎川: lexs, 13. 畑. 2011. 敦賀市白木: lexs, 10. Ⅵ. 2013. おおい町大島: 3exs, 29. VI. 2013 敦賀市立石: 2exs, 19. VI. 2015. 福井市足羽山: 4exs, 5. VI. 2015.

本州に分布する. 県内では、嶺北・嶺南の海岸沿いの樹林で多く採集されたが、福井市足羽山のスダジイ林でも採集された. 枯れ枝に棲息する.

ツノオオアザミウマ Batrothrips brevitubus Takahashi

高浜町五色山公園: 4♀, 28. W. 2011. 高浜町青葉山: 2♂, 2♀, 28. W. 2012. 敦賀市白木: 1♂, 1♀, 5. V. 2012. 敦賀市白木: 2♂, 10. W. 2013.

西南日本;台湾・中国に分布する. 県内では、嶺南の海岸沿いの樹林で採集され、個体数は多かった. Bactrothrips属は日本に7種を産するが、福井県では本種しか見つかっていない. 興味深いことに南越前町以北では全く見られなかった. 本種は本州では冬季の積雪の少ないアラカシの優占する規模の大きな照葉樹林に見られるが、嶺北地方にはそのような樹林が見られないためかもしれない. 福井県が日本海側の分布北限になっている可能性がある. いずれの採集地でも葉の付いたアラカシの枯れ枝から得られた.

Ethirothrips virgulae (Chen)

坂井市雄島: 4♀, 16. Ⅳ. 2012. 敦賀市白木: 3♀, 5. V. 2012.

福井市三里浜ハマナス公園:1º, 16. VI. 2013.

福井市鮎川:1º4, 22. VI. 2013.

本州・四国・伊豆諸島・琉球列島;台湾に分布する. 県内では、嶺北・嶺南の海岸沿いに生えるササから採集 された. 雄島では夏季にかなり多くの個体が観察された.

^{*}福井市自然史博物館友の会 〒918-8006 福井市足羽上町147 E-mail: idolothripinae@gmail.com

^{*}Friends Membership of Fukui City Museum of Natural History, 147 Asuwakami-cho, Fukui, Fukui, 918-8006 Japan.

Gastrothrips acutulus Okajima

小浜市西勢: 7exs, 3. V. 2015.

本州・伊豆諸島(三宅島)・琉球列島(奄美大島・沖縄本島・石垣島・西表島);ボルネオ島;マレー半島;タイ;フィリピン;台湾などに分布する。県内では、小浜市西勢でしか記録されていない。積まれてあるウメの枯れ枝から得られた。

Megalothrips cruvidens Okajima

敦賀市白木:1♂,2♀,25. Ⅷ.2011.

小浜市西勢:1♀,3. V.2015.

本州・九州(対馬)・伊豆諸島(式根島)・琉球列島(石垣島・西表島)に分布する. 県内では、嶺南の海岸沿いの樹林に棲息するようである. 敦賀市白木では、葉の付いていないシラカシの枯れ枝から、小浜市西勢では、葉の付いたヤブニッケイの枯れ枝から採集された.

Nesothrips brevicolis (Bagnall)

敦賀市白木:1♂,1♀,10. VI. 2011.

南越前町木の芽峠:3♀,3. IV. 2012.

福井市板垣町:13,15平,4. IV. 2012.

敦賀市白木: 2♀, 5. V. 2012.

南越前町木の芽峠:4²,3. VI. 2013.

永平寺町大仏寺山:1♂,1♀,6. Ⅷ. 2013.

本州・四国・九州・小笠原諸島(父島・母島)・琉球列島(沖縄本島・宮古島・石垣島・西表島・与那国島);台湾に分布する。県内では、低地から低山地にかけ広く分布している。棲息場所もススキの根元、ヨシの根元、イネ科雑草の根元、樹木の花、半枯れのタケ、枯れ枝と幅広い。

Ophthalmothrips miscanthicola (Haga)

南越前町木の芽峠:13,19,3, VI. 2013.

敦賀市白木: 3♂, 3♀, 10. Ⅵ. 2011.

敦賀市中池見:2♂,1♀,3. V.2015.

高浜町五色山公園: 4平, 30. V. 2015.

本州・四国・九州・琉球列島(奄美大島);韓国; 中国に分布する. 県内では, 低地から低山地にかけ広 く分布している. ススキの根元に棲息する.

福井県産オオアザミウマ亜科 (Idolothripnae) の分布

現在までに福井県からオオアザミウマ亜科7属7種が記録された. 日本産オオアザミウマ亜科は17属41種,本州には20種程度が棲息している(Okajima, 2006). よく調査された他県の目録では,千葉県6種(野中, 1999),神奈川県10種(岡島ら, 2004),沖縄県18種(屋富, 2002)となっている. 福井県の生息種数は少なくないと言えそうである.

オオアザミウマ亜科を含む菌食性のクダアザミウマ は南方ほど種数が増加すると言われ(岡島,2000),大 規模な暖地性常緑広葉樹林を有する地域に種数が豊富 なようである。福井県内でも山地、平野部よりも海岸 沿い(特に嶺南地方)で記録種数が多かった。

4. 終わりに

福井県は海岸線から2,000mの山地までを有し、地形が変化に富んでいる。嶺北と嶺南は気候が異なり植生も様々である。このため調査が進めばさらに多くのオオアザミウマが見つかるだろう。今後見つかる可能性のある種として、海岸沿い常緑広葉樹林からAllothrips brasilianus Hood, Holurothrips morikawai Kurosawaが、奥越の山地からBatrothrips montanus Haga & Okajima, Gastrothrips monticola Okajimaが、草地からCarientothrips japonics (Bagnall) が挙げられる。

謝辞

原稿の投稿に関してお世話になった福井市自然史博 物館の梅村信哉氏をはじめ、学芸員諸氏、週末の度に 採集に付き合わせてしまった家族に、この場を借りて 深謝申し上げる.

引用文献

岡島秀治, 2000, 皇居で採集されたアザミウマ類. 国立科博 専報, (36).

Okajima, S., 2006, The Insect of Japan Vol.2., The Suborder Tubulifera., Touka Shobo, 720p.

岡島秀治・野中俊文・桝本雅身, 2004, アザミウマ目, 神奈川県昆虫談話会編, 神奈川県昆虫誌I, 神奈川県昆虫談話会, 309-313.

岸本修・佐々冶寛之, 1998, アザミウマ目, 福井県自然環境 保全調査研究会編, 福井県昆虫目録 (第2版), p63.

塘忠顕, 2011, 農作物のアザミウマの見分け方<総説>, アザミウマ類の見分け方, 日本植物防疫協会, 1-5.

野中俊文, 1999, 千葉県産アザミウマ目, 千葉県動物学会編, 千葉県動物誌, 文一総合出版, 315-320.

屋富祖昌子, 2002, アザミウマ目 (総翅目), 東清二監修, 琉球列島産昆虫目録, 沖縄生物学会, 91-94.

Distribution note on Idolothripinae (Thysanoptera) from Fukui Prefecture

Tomohiro SHIBATA*

Abstract

Seven species of Idolothripinae (Thysanoptera) from Fukui Prefecture, Central Japan, are listed.

Key words: Tysanoptera, Idolothripinae